

概要

- 網代漁港は定置網の基地であり、毎朝様々な魚介類が水揚げされるが、野積場や荷捌所の一部など利用されていないエリアが散在し、その有効活用が課題となっている。また、網代地区は熱海駅周辺と比べ観光スポットが少ないため、観光客数は伸び悩み活気が失われつつある状況にある。
- そこで、定置網漁業の振興を図るための日曜市の開催のほか、海上釣り堀での釣り＆調理体験・飲食、荷捌所での陸上養殖等に取り組み、各取組の相乗効果により観光客を増加させることで網代漁港を核とした地域の賑わい創出を目指す。



海業の取組概要



日曜日会場の荷捌所



陸上養殖水槽



調理体験・飲食予定地

① 日曜日 網代漁業(株)・(株)雨風太陽他

定置漁業者（網代漁業(株)）による、一般消費者を対象とした鮮魚販売を毎月1回、荷捌所で実施する。

② 陸上養殖 かね哲水産(株)

漁協が給水設備を整備する。当組合員が荷捌所の空きスペースに養殖用水槽を設置して陸上養殖を実施する。生産物（クエ等）を網代の新たな特産品とする。

③ 海上釣り堀＆調理体験・飲食 海上釣り堀太公望

釣り堀で釣った魚を調理し、飲食できるサービスを当組合員が提供。

協力体制

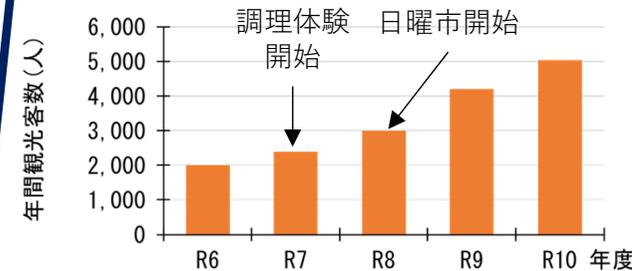
全体統括

いとう漁業協同組合

↑ 助言・サポート

静岡県(港湾企画課・水産振興課・熱海土木事務所)、熱海市

効果



網代漁港を訪れる観光客数の推移

スケジュール

- 令和7年 日曜日試行、調理体験開始
- 令和8年 日曜日開始
養殖用設備の整備・事業開始
- 令和10年 釣り場開放検討